

ヒロシマナガサキ被爆80年追悼企画

2025年

小樽市

11.16 [日]

- ①午後 1:00 開場 1:30開演 一回目上映
 - ②ロールプレイ 15:15～
 - ③午後 5:30 開場 6:00～7:30 二回目上映
- 裏小樽モンパルナス
〒047-0032 北海道小樽市稲穂4丁目3-9
TEL 0134-34-2705

網走市

12.7 [日]

- ①午後 1:00 開場 1:30開演 上映開始
 - ②ロールプレイ 15:15～
- エコセンター 視聴覚室
〒093-0072 北海道網走市北2条西3丁目3

北見市

12.14 [日]

- ①午後 1:00 開場 1:30開演 上映開始
 - ②ロールプレイ 15:15～
- パラボ6F 映画上映ホール（北見駅前）

料金 大人1,000円 大学生以下無料

申し込み不要・先着順

この「決断」を迫られた要因は
ひとかけらも消える事はない。

運命を変えた3.11母子避難
「決断」自主上映会

ドキュメンタリー映画

決断

監督 安孫子 亘

あなたはいつたい
どこへ逃げる
というのか

十の家族の 決断

2011年3月11日、東日本大震災 福島原発事故により人生最大の「決断」を迫られたある10家族の証言です。震災前、この家族はどこにでもあるような日常を送っていた。「いてらっしゃい！」子供たちが学校まで競争しながら駆けていく。団地の公園では、幼い子を砂場で遊ばせる若いお母さんたち。休日、キャッチボールをする親子。家庭菜園の収穫を楽しむ母と子。

その何気ない平和な時間を3.11が止めた。原発事故により放射能が降り注ぎ、予備知識のまったくなかった人たちにとって、ただ右往左往するしかなかった。的確な指示がないまま、一人ひとりがかすかな情報を頼りに、最後は自分の身は自分で守る「決断」をするしかなかった。それは円満な家庭の崩壊の始まり。人生最大の「決断」を迫られた瞬間であった。

原発問題と命がけて闘った

元福島県知事 佐藤栄佐久の『知事抹殺の真実』の監督
安孫子 亘（小樽市出身）の渾身の一作です。

